

令和4年度 立野純三研究奨励助成および 甲南学園平生記念人文・社会科学研究奨励助成募集要項

下記の要領で募集を行いますので、ご希望の方は、
総合研究所（事務局：フロンティア研究推進機構事務室）へお申し出ください。

1. 助成の趣旨

この助成事業は、本学ご卒業生である立野純三氏からの奨学寄附金(100万円)、および甲南学園平生太郎基金の遺贈者の精神に喚起されて、学園が設立した平生記念人文・社会科学研究奨励助成金(150万円)をもとに、人文・社会科学分野の研究助成金として交付するものである。

2. 助成の対象および申請額の上限

助成の対象は、人文・社会系分野とし、立野純三寄附金研究奨励助成として100万円、甲南学園平生記念人文・社会科学研究奨励助成として学園の資金150万円を充てる。当該分野において、本学が世界水準の研究拠点となる夢を実現しようとする気概のある研究を対象とする。なお、各助成の申請上限は100万円とする。

3. 申請者の要件

原則として、甲南大学専任教員（本学専任教員を代表者とする共同研究グループも可）とする。

4. 助成の対象経費

次の経費目の全部又は一部とし、企業等からの奨学寄附金の取扱いに準拠する。

- ①消耗図書資料費、②消耗品費、③用品費、④通信運搬費、⑤出張旅費、⑥印刷製本費、⑦賃借料、⑧支払手数料・報酬料、⑨機器備品費、⑩図書費、⑪業務委託費、⑫その他諸経費

5. 助成対象研究期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日とする。

6. 申請期間

令和3年12月6日（月）～ 令和4年1月4日（火）17時 ※時間厳守

7. 申請方法

所定の申請書に必要事項を記入し、総合研究所（ souken@ml.konan-u.ac.jp ）に提出する。

※ご提出いただきました申請書は総合研究所による管理の下、選考の目的のみに使用し、第三者への提供はいたしません。

8. 選考・通知

総合研究所で審査委員会を設けて選考（研究内容のプレゼンテーションおよびヒアリングを実施）のうえ、学長が決定し、その採否結果を令和4年3月中旬頃に申請者へ通知する。

9. 研究成果の報告

助成金の交付を受けた者は、研究期間終了後3か月以内にその研究成果について報告書概要（A4縦置き1頁程度）及び最終報告書（A4縦置き10頁程度）を提出しなければならない。なお、学術論文等で研究成果の公表を予定している場合は、学術論文の公刊をもって最終報告書に代えることができる。

また、当該研究成果は、「当研究助成による」旨を記して、定評ある研究誌（電子ジャーナルを含む）、書籍、公共的な媒体または、甲南大学機関リポジトリを通じて可能な限り公表しなければならない。

なお、提出された報告書については、ホームページ、研究年報等で公開する。